

はじめに

---

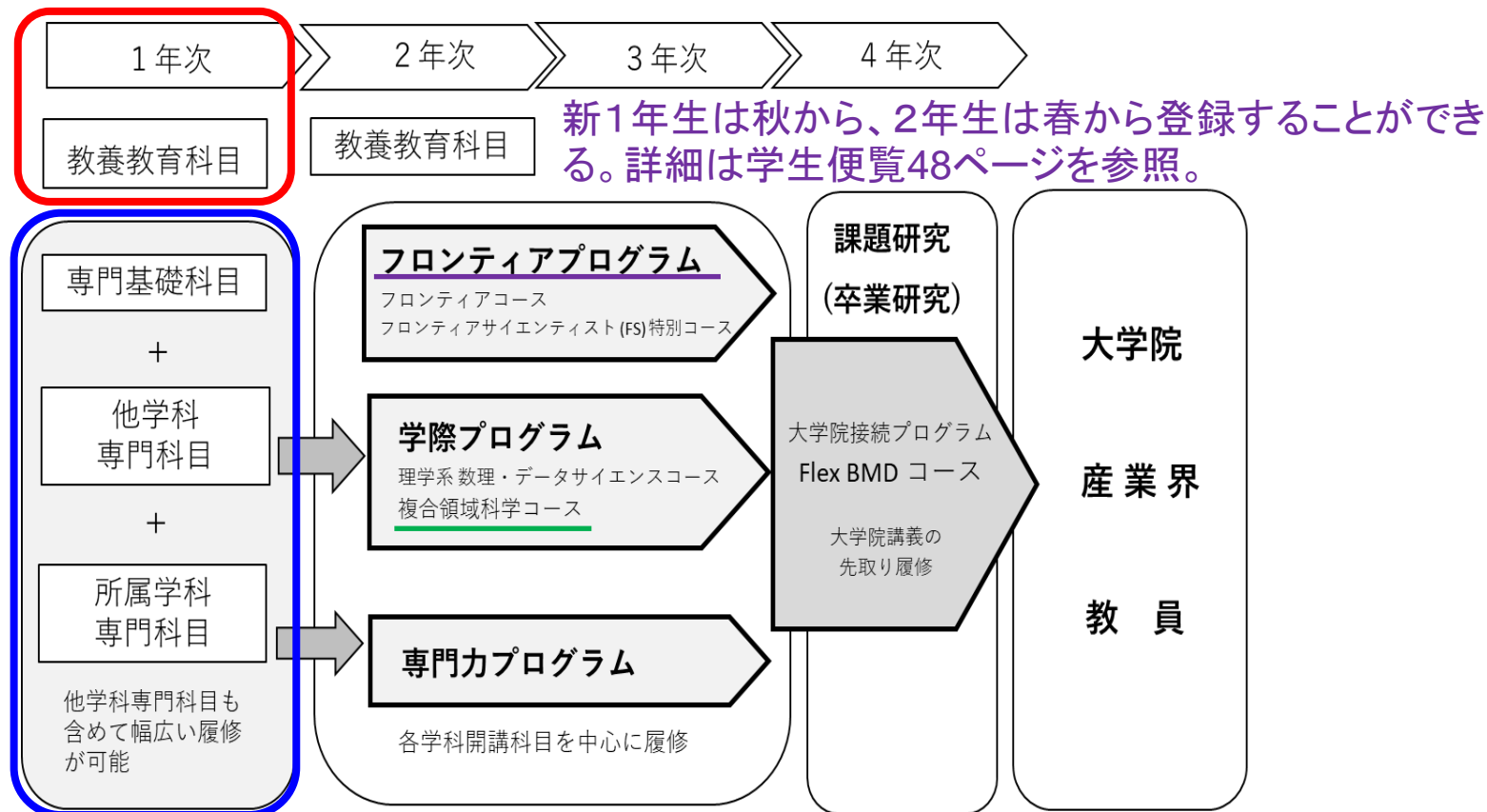
ご入学おめでとうございます。

地球科学科の新生オリエンテーション

2024年4月4日(木)実施

1年次は、教養教育科目、専門基礎科目、所属学科専門科目、他学科専門科目等を幅広く学び、主に2年次以降に希望するプログラムを選択します。

詳細は学生便覧p.33を参照してください。



1年次は10月末までに登録申請し、2年次1学期からコース開始となる。詳細は学生便覧47ページを参照。

# 教養教育（高大接続科目-補習教育）

高等学校教育と大学教育の円滑な接続を図ることを目的として、高等学校の当該科目の未履修者を主な対象として実施する。

第1学期	月曜 7,8限	初等数学1
		初等生物学1
	木曜 7,8限	初等物理学1
		初等生物学1

第2学期	月曜 7,8限	初等数学2
		初等生物学2
	木曜 7,8限	初等物理学2
		初等生物学2

- ・1授業科目 1単位、成績評価は「修了」で単位授与。
- ・卒業要件単位として算入されない。
- ・GPA制・上限制の対象としない。授業評価アンケートは実施。

# 山下先生より

Fundamentals of Earth Sciences: 教養教育科目です。

抽選科目なので当たらないと受けられませんが、英語で地球科学の基礎を学ぶことのできる唯一の科目なので興味のある方は是非挑戦してください。対象は1年生です。

2024 年度 第1学期 教養教育 昼間		日英区分: 英語
Fundamentals of Earth Sciences Fundamentals of Earth Sciences		
講義番号	科目区分	学期
911775	教養教育科目	第1学期
ナンバリングコード	教室	
MBDG0LAFZ1---N	一般教育棟D 2 5 教室	
必修・選択の別	メディア授業科目	
選択必修	-	
単位数	曜日・時限	
1	木7~8	
担当教員 (ローマ字表記)		
山下 勝行 [YAMASHITA Katsuyuki]		

## 到達目標

To acquire basic knowledge of Earth and Planetary Sciences in English.

## 授業計画

- 1 The Universe
- 2 The origin of elements
- 3 The birth of a star
- 4 The chemical composition of the Sun
- 5 The chemical composition of the Earth
- 6 The internal structure of the Earth
- 7 Geochronology and the age of the Earth
- 8 The atmosphere of the terrestrial planets
- 9 The chemical evolution of the Earth's atmosphere
- 10 The chemical evolution of seawater
- 11 The origin of life on Earth
- 12 The evolution of life and mass extinction
- 13 Stable isotope geochemistry
- 14 Environmental geochemistry

# 卒業要件について-1

		専門カ プログラム	フロンティア プログラム		学際 プログラム	
			フロンティア コース	FS特別 コース	理学系 数理・ データサイエンス コース	複合領域 科学コース
教養教育科目		30	30		30	30
専門教育科目	専門基礎科目	12	12		12	12
	専門科目	82	82		82	82 (所属学科12 以上, 他学科 12以上)
卒業要件単位 合計		124	124		124	124

※ 卒業要件のほかに、4年次進級要件（学生便覧p.42-43）がある

2024 (R6) 年度地球科学科関連科目時間割

曜日・時限	月								火								水								木								金								特別・夏季集中																				
	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8																					
1 年次	1 学期	情報処理入門1	岡山大学入門講座			必修英語学	必修英語学	初等数学1または初等生物学1			基礎物理学1a または 基礎生物学1a	自然科学入門1(地球科学)	地球科学入門						基礎微積分学I	現代地球科学1							情報処理入門1	キャリア形成基礎講座	必修英語学	必修英語学				初等物理学1または初等生物学1						一般化学1 または 基礎有機化学1							現代数学要論1						教養地球科学実験 基礎生物学実験 地球科学入門								
	2 学期					必修英語学	必修英語学	初等数学2または初等生物学2			基礎物理学1b または 基礎生物学1b	自然科学入門2(地球科学)							基礎微積分学II	現代地球科学2									必修英語学	必修英語学				初等物理学2または初等生物学2							一般化学2 または 基礎有機化学2								現代数学要論1 現代数学要論1	基礎生物学実験 地球科学入門											
	3 学期				教養・データサイエンスの基礎	必修英語学	必修英語学				基礎物理学2a または 基礎生物学2a	地球科学ゼミナール1	基礎化学実験						現代地球科学3									必修英語学	必修英語学											一般化学1 または 基礎有機化学1							現代数学要論1														
	4 学期					必修英語学	必修英語学				基礎物理学2b または 基礎生物学2b	地球科学ゼミナール2	基礎物理学実験						現代地球科学4									必修英語学	必修英語学	基礎化学実験									一般化学2 または 基礎有機化学2																						
2 年次	1 学期				大気科学A														地球科学ゼミナール3																					必修英語学	必修英語学						地球科学特講1・2 地球科学特講1・2														
	2 学期																		地球科学ゼミナール4																					必修英語学	必修英語学																				
	3 学期																																地球科学ゼミナール5							大気科学演習1								必修英語学	必修英語学												
	4 学期				大気科学B																												地球科学ゼミナール6							地球惑星化学A								地球物理のための数学	地学概説						必修英語学	必修英語学					
3 年次	1 学期					基礎岩石学	大気科学演習2																										地球科学ゼミナール7							地球惑星内部構造論A							地球連続体力学							微量元素・同位体地球化学	地球形成論						岩石鉱物学選修 情報地質学選修 地球科学特講1・2
	2 学期					火成岩成因論	情報地質学									大気科学C																	地球科学ゼミナール8							地球環境化学実験																					
	3 学期																																							地球惑星内部構造論B							測量地理情報学実習														
	4 学期																																														地球惑星内部構造論B							固体地球物理学実験							

凡例 必修科目 (ここに示したものの以外にも必修科目があります) 教養科目 専門基礎科目 専門科目 (選択必修科目)

1年次に月・木、2年次に火・金が教養科目の授業がある

# 1年次のモデル時間割

2024(R6)年度地球科学科関連科目時間割

曜日・時限	月								火								水								木								金								特別-夏季集中					
	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8						
1 年 次	1 学 期	情報処 理入門 1	岡山大 学入門 講座			必修語 学	必修語 学	初等数学1または 初等生物学1	基礎物理学1a または 基礎生物学1a	自然科学入門 1(地球科学)	地球科学入門													情報処 理入門 1	キャリ ア形成 基礎講 座	必修語 学	必修語 学					初等物理学1また は初等生物学1	一般化学1 または 基礎有機化学1											現代数学要論1	教 養 地 球 科 学 実 験  地 球 科 学 入 門	
	2 学 期					必修語 学	必修語 学	初等数学2または 初等生物学2	基礎物理学1b または 基礎生物学1b	自然科学入門 2(地球科学)						基礎微積分分学 1	現代地球科学 2									必修語 学	必修語 学					初等物理学2また は初等生物学2	一般化学2 または 基礎有機化学2													
	3 学 期			数理・データサイ エンスの基礎		必修語 学	必修語 学		基礎物理学2a または 基礎生物学2a	地球科学ゼミ ナール1	基礎化学実験						基礎微積分分学1	現代地球科学 3									必修語 学	必修語 学						一般化学1 または 基礎有機化学1												現代数学要論1
	4 学 期					必修語 学	必修語 学		基礎物理学2b または 基礎生物学2b	地球科学ゼミ ナール2	基礎物理学実験							現代地球科学 4									必修語 学	必修語 学	基礎化学実験			一般化学2 または 基礎有機化学2														

**ピンク色**: 必修科目 (必ず単位を取る必要がある)

地球科学科の科目として、次の科目がある。

**自然科学入門1・2**(地球科学)(教養ガイダンス科目)

**地球科学入門**(4月20日～21日に行う合宿を含む)

**現代地球科学1～4**

**地球科学ゼミナール1～8**(1年次3学期から3年次2学期まで)

**水色**: 専門基礎科目(12単位以上を取る必要がある)

**グレー**: 教養科目(30単位以上が必要: 学生便覧の34ページの表を参照)

# 地球科学入門：火曜5-6限（必修科目）

詳しくは4月9日（火）の第一回の授業で説明する

4月20日（土）～21日（日）に合宿を行う。

1日目：8時半に理学部玄関前に集合、

2日目：17時頃に理学部玄関前で解散予定。

内容：京都市の銀閣寺裏の大文字山散策、地質見学など

琵琶湖の水を採水する実習

京都の「総合地球環境学研究所」の施設見学

宿泊所：ユースホステル和邇浜青年会館（男女別の相部屋となる）

（滋賀県琵琶湖に面した宿泊施設）

<https://wanihama.sakura.ne.jp/>

注意）山に登るのでそれに適した靴と服装（長袖・長ズボン）で参加すること

宿泊費（1日目夕食、2日目朝食込み）＋バス代は合宿後に集める。



# 合宿の予定

## 20日(土)

- 9:00 岡山大学・津島キャンパス・理学部前 発  
(途中、三木SAで休憩) → 京都東IC →
- 13:00 京都市営銀閣寺観光駐車場 着  
(1時間ほど昼食などをしてから、山に登る:合計2時間半ほど滞在、  
ただし雨天は登山なしで山のふもとの見学のみ)
- 15:30 京都市営銀閣寺観光駐車場 発  
(ファミリーマート大原三千院店で休憩:お茶など購入)
- 16:30 ユースホステル和邇浜青年会館 着
- 18:00 夕食 → 19:00 広間で自己紹介と歓談会 → 21:00 → お風呂・就寝

## 21日(日)

- 8:00 朝食
- 9:00 琵琶湖の水を採水する実習
- 10:00 ユースホステル和邇浜青年会館 発  
(ファミリーマート宝ヶ池店でおにぎりなどの簡単な昼食などを購入)
- 11:00 総合地球環境学研究所 着 (施設の見学と昼食)
- 13:00 総合地球環境学研究所 発  
京都南IC → (途中、三木SAで休憩)
- 17:00 岡山大学・津島キャンパス・理学部前 着

## 準備の必要なもの（+ アンケートの配布と回収）

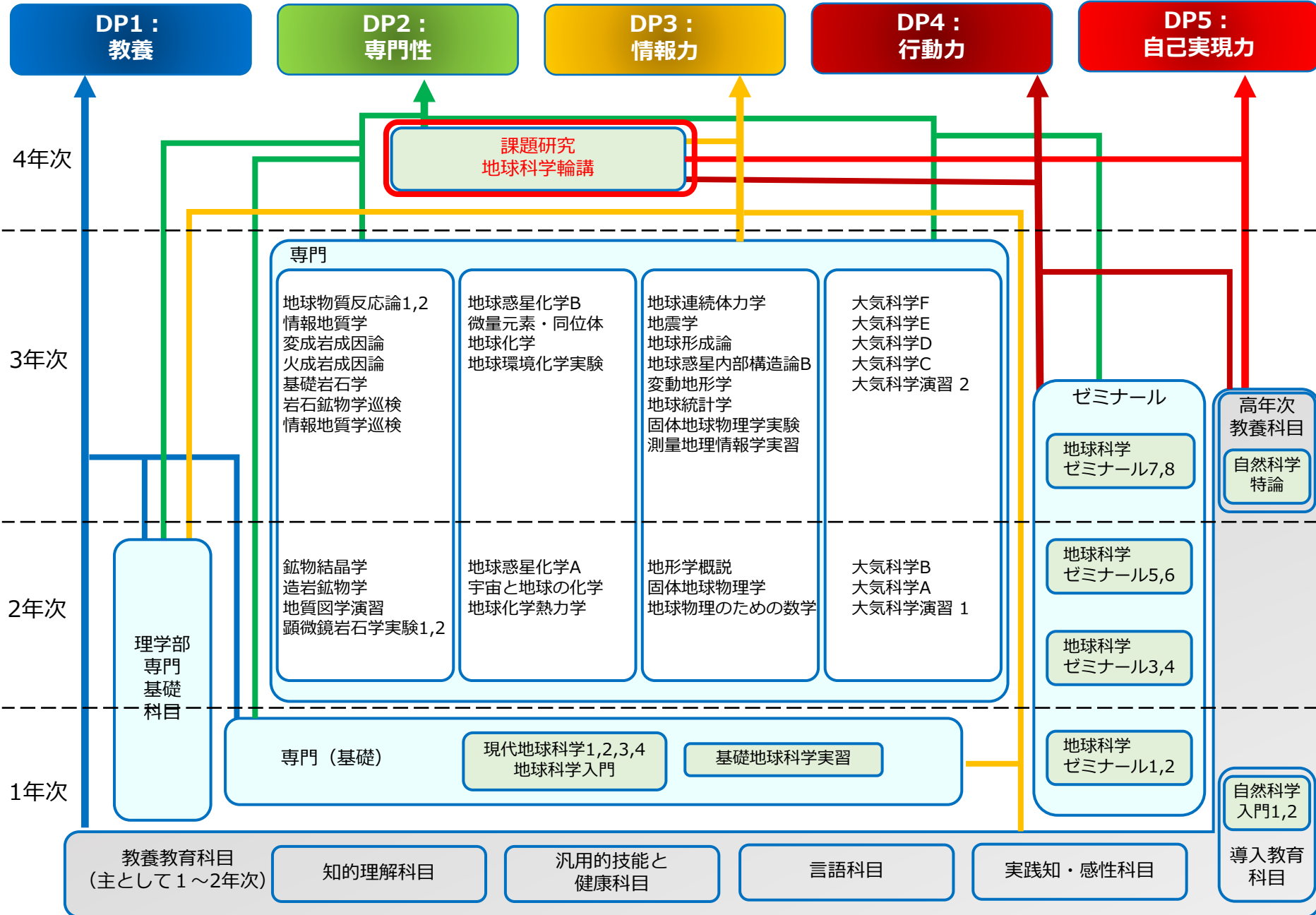
- ・資料(事前に配布されたプリント類)
  - ・フィールドノート(小さめのノート)、筆記具
  - ・カメラ(スマホ・携帯電話でも良い)
  - ・雨具(折り畳み傘またはカッパ)
  - ・サンプル袋(採取した岩石を入れる袋:4月9日の地球科学入門で配布)
  - ・ショルダーバッグまたはリュックサック(筆記用具・雨具などを入れる小さめのもの)
  - ・宿泊用品(着替え、寝巻き、タオル、歯磨きなど:宿泊所にはない)
  - ・医薬品(絆創膏、酔い止め、痛み止めなど)
  - ・健康保険証(コピーでも良い)
  - ・現金(昼食用の食費+飲み物・おやつ代):貴重品の管理には注意
  - ・初日の昼食(弁当・お茶):銀閣寺の近くには店は多いがコンビニはない
- ★ 食べ物に関するアレルギーの有無(夕食は、すき焼きを予定)
- その他、特別な事情の有無

# 理学部地球科学科 カリキュラムマップ

科目区分

必修

選択必修または選択





大学トップ



ホーム



サイトマップ



交通アクセス



お問い合わせ

日本語

English

文字サイズ

大きくする

標準

検索

学科紹介

研究紹介

教育

就職・進路

入試

受験生の方

第3年次編入学受験生の方

大学院受験生の方

学科関係者

学科関係者

Where did we come from?  
Where are we going?  
「我々はどこから来て、どこへ行くのか」

ホーム > 学科関係者 > 修論・卒論・実習発表会

行事

修論・卒論・実習発表会

談話会・セミナー

その他の行事

資料

教育

修論・卒論・実習発表会

2023年度

令和5年度課題研究発表会 (2024.01.29-01.30)

令和5年度修士論文発表会 (2024.01.25)

令和5年度修士論文中間発表会 (2023.07.31/08.02/08.03/08.04/08.08/08.22)

㊦ 令和5年度課題研究発表会

**理学部 地球科学科**

<b>日 時</b>	令和6年1月29日（月） 13:30～ 30日（火） 13:30～
<b>場 所</b>	理学部本館1階 大会議室
<b>Zoom配信</b>	コロナ禍で集会に制限のあった時とは異なり、今回の配信は発表会として正規のものではありません。そのため、ネットワークトラブルなどで不通となった場合でも、会場での発表・質疑は継続されます。
<b>発表時間</b>	発表12分＋質疑3分

㊦ 令和5年度修士論文発表会

**大学院自然科学研究科 博士前期期課程 地球科学専攻**

<b>日 時</b>	令和5年1月25日（木） 11:00～
<b>場 所</b>	理学部本館1階 大会議室
<b>Zoom配信</b>	コロナ禍で集会に制限のあった時とは異なり、今回の配信は発表会として正規のものではありません。そのため、ネットワークトラブルなどで不通となった場合でも、会場での発表・質疑は継続されます。
<b>発表時間</b>	発表15分＋質疑5分

# 学生のための災害、事故保険制度 （学研災）について Disaster and Accident Insurance System for Students (“Gakkensai”)

## 学生教育研究災害傷害保険／学研災付帯賠償 責任保険

### Personal Accident Insurance for Students Pursuing Education and Research (“Gakkensai”), and Liability Insurance coupled with “Gakkensai” (“Gakkenbai”)

学生が安心して教育・研究活動を行い、充実した学生生活を過ごすためには、災害・事故への十分な備えをしておくことが不可欠です。

本学では、災害・事故に対応する補償制度として、公益財団法人日本国際教育支援協会が取り扱う「学生教育研究災害傷害保険」及び「学研災付帯賠償責任保険」を導入しています。

この制度は大学の教育・研究活動にそった補償制度であり、保険料も低額に設定されていますので、全学生が加入することとなっております。（加入していない場合、授業科目が受講できないことがあります。）

## 学研災の保険に加入すること



大学生協は行動範囲も広くなり、みなさんの身の周りには何が起こるかわかりません。「もしも…」の時に安心、それが学生総合共済です。岡山大学では自転車でのケガ・スポーツサークル中のケガが多く発生しています。「もしも…」の時、大学内の生協のお店でお手続きいただけます。また、実習や研修に参加される時、何かの保険に入っていることの証明が必要になることがあります。そんな時も、その場で加入の確認や証明書類をお作りすることができますのでとても便利です。

もし、みなさんが何事もなく学生生活を終えられなくても、お支払いいただいた掛金は、岡大生や全国の仲間の共済金として使われます。みなさんも学生どうしの「たすけあい」である、学生のための学生総合共済に加入いただき、安心して大学生生活を過ごしてください。

学生共済とは

学生生活のリスクと学生総合共済

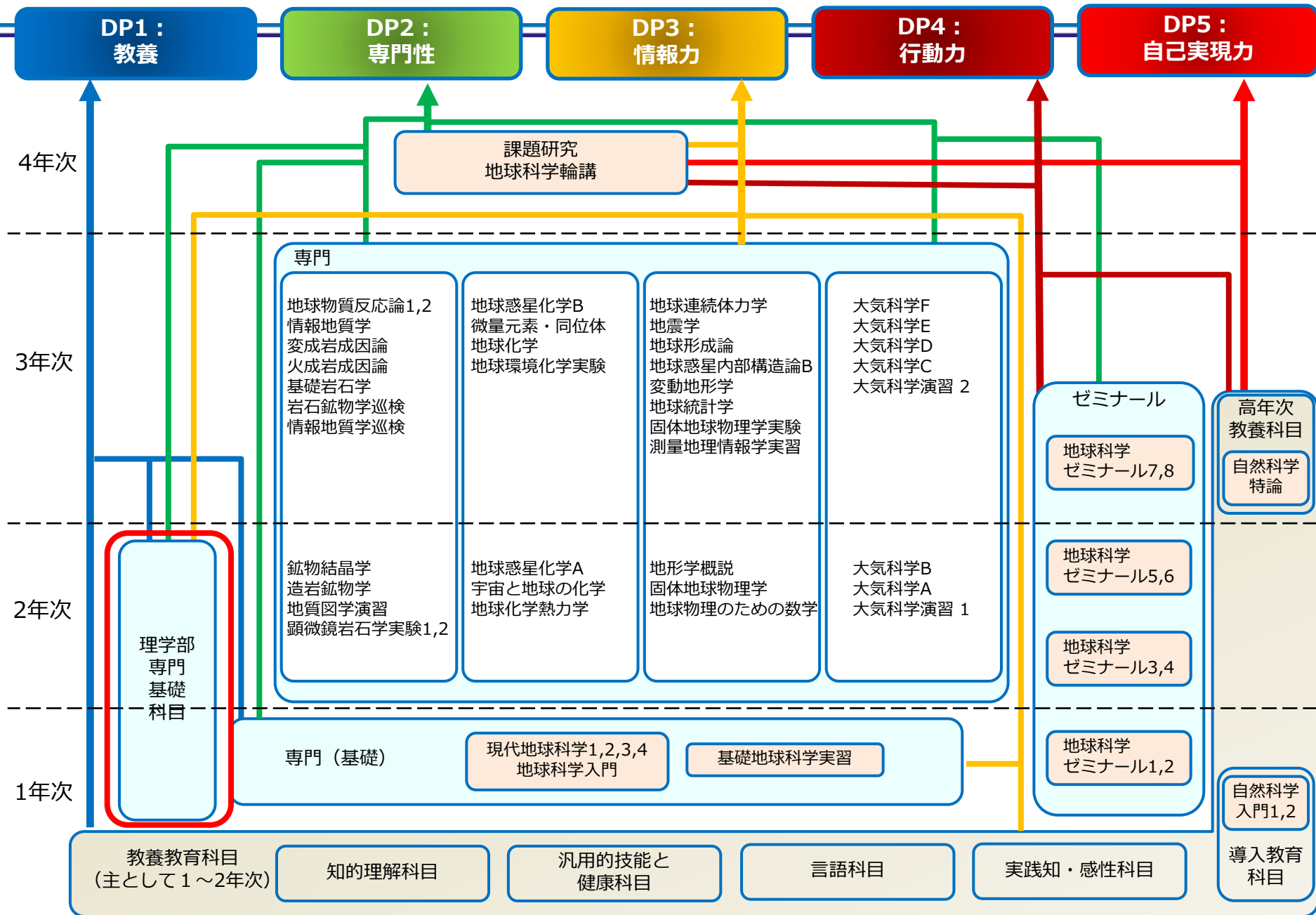
+ 大学生協学生共済にも加入することが望ましい

# 理学部地球科学科 カリキュラムマップ

科目区分

必修

選択必修または選択



教養教育科目  
(主として1~2年次)

知的理解科目

汎用的技能と  
健康科目

言語科目

実践知・感性科目

導入教育  
科目

# 卒業要件について-1

		専門カ プログラム	フロンティア プログラム		学際 プログラム	
			フロンティア コース	FS特別 コース	理学系 数理・ データサイエンス コース	複合領域 科学コース
教養教育科目		30	30		30	30
専門教育科目	専門基礎科目	12	12		12	12
	専門科目	82	82		82	82 (所属学科12 以上, 他学科 12以上)
卒業要件単位 合計		124	124		124	124

※ 卒業要件のほかに、4年次進級要件 (学生便覧p.42-43) がある



## 専門基礎科目について

科学の進歩とともに、必要とされる専門知識の組み合わせの種類は大幅に増えつつあり、幅広い専門知識を持った人材が求められる傾向にあります。

このような幅広い学修に対応するため、他学科生向けの専門基礎科目を開講しています(下表：○履修可，X履修不可)。

便覧p35

授業科目	単位数	数学科		物理学科	化学科	生物学科	地球科学科
		必修	選択必修	選択必修	選択必修	選択必修	選択必修
		8	4	12	12	12	12
微積分学I	2	●		○	X	X	X
微積分学II	2	●		○	X	X	X
線形代数学I	2	●		○	X	X	X
線形代数学II	2	●		○	X	X	X
基礎微積分学I	2		X	X	○	○	○
基礎微積分学II	2		X	X	○	○	○
現代数学要論I	2		X	○	○	○	○
現代数学要論II	2		X	○	○	○	○
基礎物理学1a	1		○	X	○	○	○
基礎物理学1b	1		○	X	○	○	○
基礎物理学2a	1		○	X	○	○	○
基礎物理学2b	1		○	X	○	○	○
一般化学1	1		○	○	X	○	○
一般化学2	1		○	○	X	○	○
基礎有機化学1	1		○	○	X	○	○
基礎有機化学2	1		○	○	X	○	○
基礎生物学1a	1		○	○	○	X	○
基礎生物学1b	1		○	○	○	X	○
基礎生物学2a	1		○	○	○	X	○
基礎生物学2b	1		○	○	○	X	○
基礎地球科学1a	1		○	○	○	○	X
基礎地球科学1b	1		○	○	○	○	X
基礎地球科学2a	1		○	○	○	○	X
基礎地球科学2b	1		○	○	○	○	X
基礎物理学実験	1		X	X	○	○	○
基礎化学実験	1		X	○	X	○	○
基礎生物学実験	1		X	○	○	X	○
基礎地球科学実験	1		X	○	○	○	X

惑星科学分野および大気科学分野を志望する人  
数学と物理の専門基礎科目の履修を強く勧める。

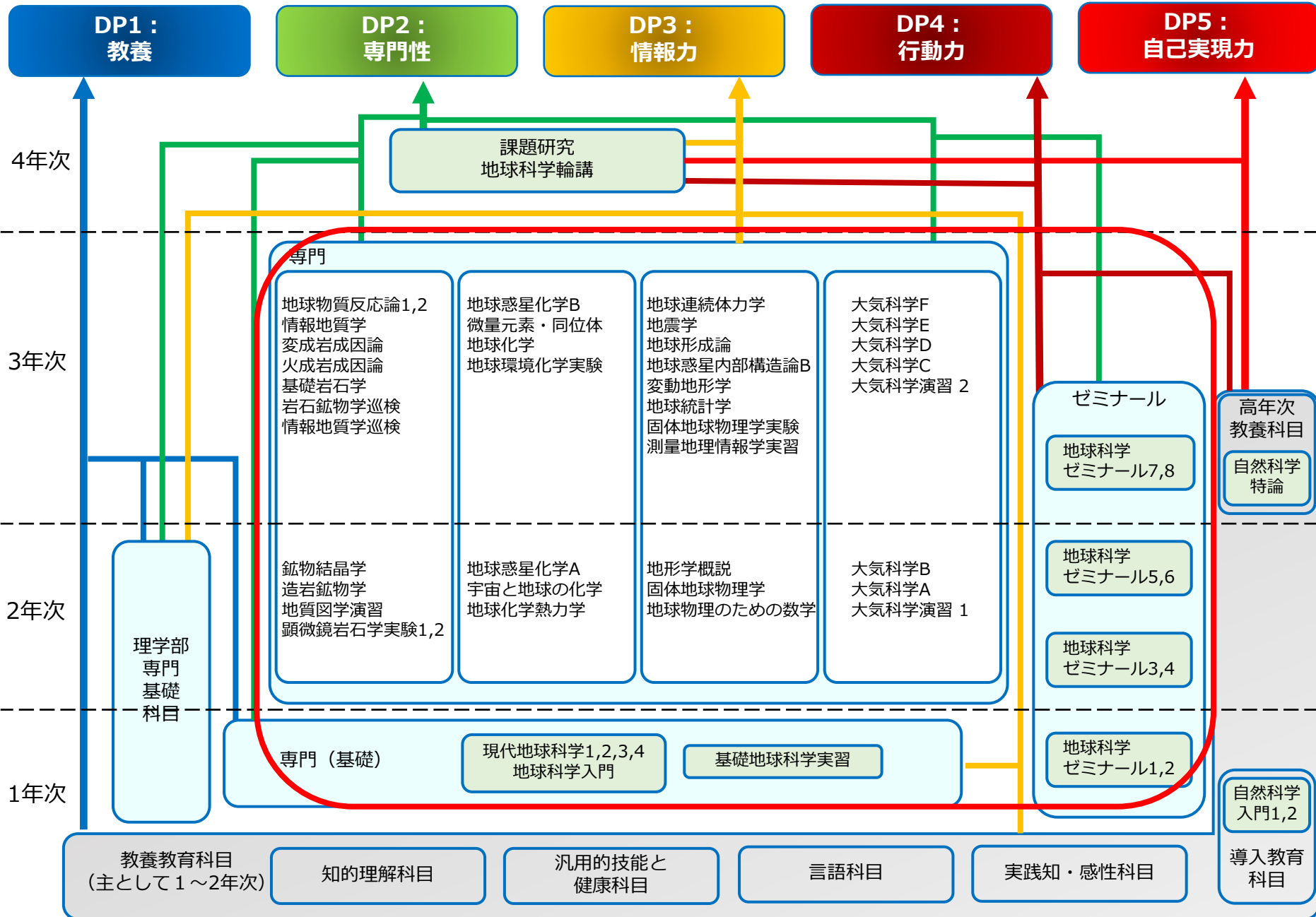
- \* 基礎微分積分学 I, II
- \* 現代数学要論 I, II
- \* 基礎物理学 1a, 1b, 2a, 2b

# 理学部地球科学科 カリキュラムマップ

科目区分

必修

選択必修または選択



# 卒業要件について-1

		専門カ プログラム	フロンティア プログラム		学際 プログラム	
			フロンティア コース	FS特別 コース	理学系 数理・ データサイエンス コース	複合領域 科学コース
教養教育科目		30	30		30	30
専門教育科目	専門基礎科目	12	12		12	12
	専門科目	82	82		82	82 (所属学科12 以上, 他学科 12以上)
卒業要件単位 合計		124	124		124	124

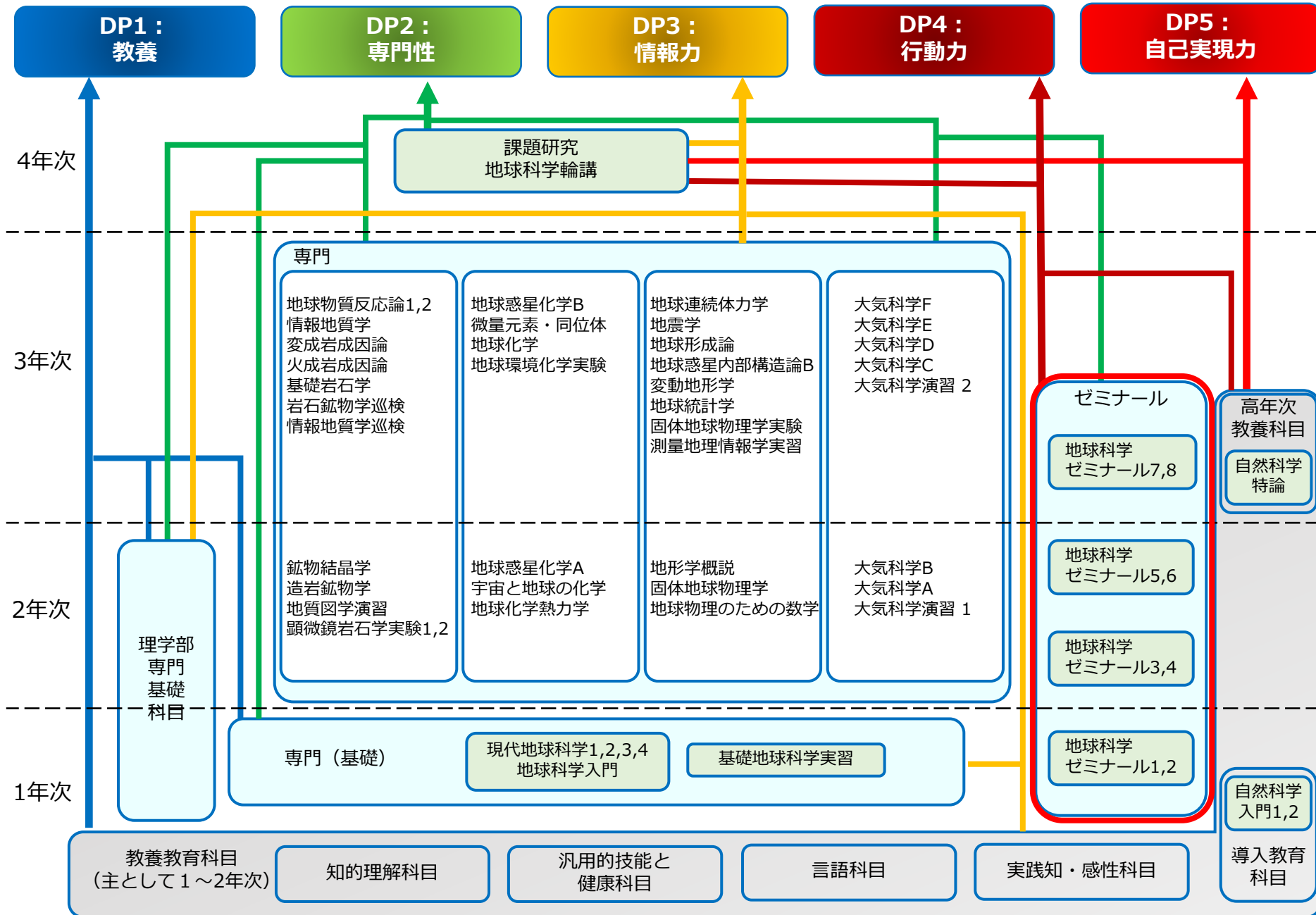
※ 卒業要件のほかに、4年次進級要件 (学生便覧p.42-43) がある

# 理学部地球科学科 カリキュラムマップ

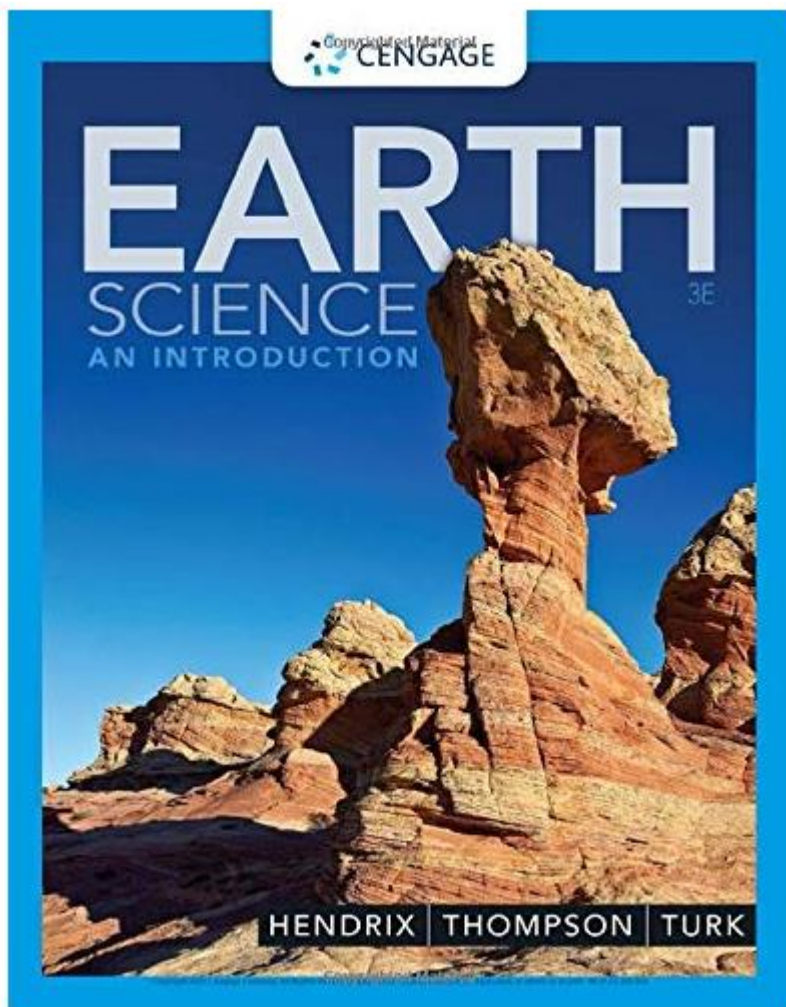
科目区分

必修

選択必修または選択

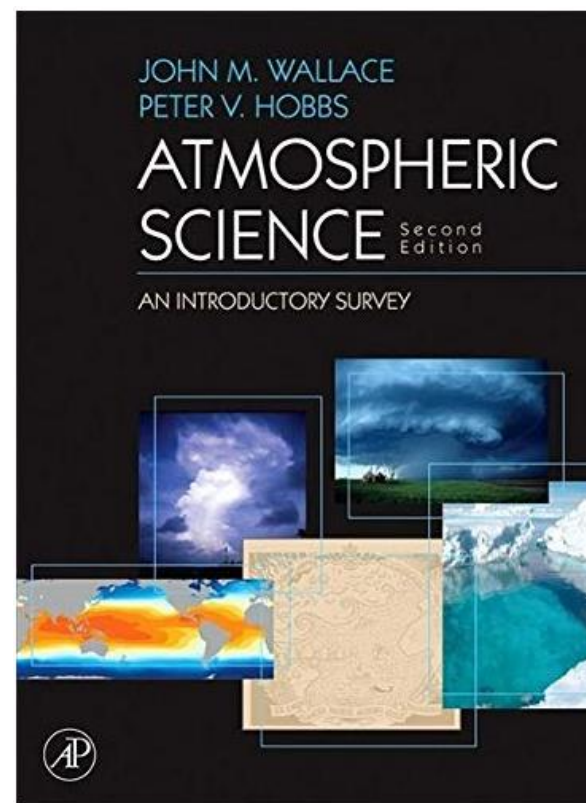


# 地球科学ゼミナール1～8（教科書を各自で購入すること）



地球科学ゼミナール1 & 3-4 & 6-8

教科書1	ISBN	9780127329512	
	書名	<a href="#">Atmospheric science : an introductory survey</a>	
	著者名	John M. Wallace, Peter V. Hobbs	
	出版社	Elsevier	出版年



地球科学ゼミナール2 & 5

2024(R6)年度地球科学科関連科目時間割

曜日・時限	月								火								水								木								金								特別・夏季集中
	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	
1 年次	1 学期	情報処 理入門 1	岡山大 学入門 講座			必修語 学	必修語 学	初等数学1または 初等生物学1	基礎物理学1a または 基礎生物学1a	自然科学入門 1(地球科学)	地球科学入門					基礎微分積分学 I	現代地球科学 1	情報処 理入門 1	キャリ ア形成 基礎講 座	必修語 学	必修語 学			初等物理学1または 初等生物学1	一般化学1 または 基礎有機化学1									教養地球科学実 験 基礎生物科学実 験 地球科学入門							
	2 学期					必修語 学	必修語 学	初等数学2または 初等生物学2	基礎物理学1b または 基礎生物学1b	自然科学入門 2(地球科学)						基礎微分積分学 I	現代地球科学 2			必修語 学	必修語 学			初等物理学2または 初等生物学2	一般化学2 または 基礎有機化学2							現代数学要論1									
	3 学期			数値・データサイ エンスの基礎		必修語 学	必修語 学		基礎物理学 または 基礎生物学	地球科学ゼミ ナール1		基礎化学実験				基礎微分積分学 II	現代地球科学 3			必修語 学	必修語 学				一般化学1 または 基礎有機化学1							現代数学要論1									
	4 学期					必修語 学	必修語 学		基礎物理学 または 基礎生物学	地球科学ゼミ ナール2		基礎物理学実験					現代地球科学 4			必修語 学	必修語 学				一般化学2 または 基礎有機化学2																
2 年次	1 学期							地質図学演習									地球科学ゼミ ナール3							宇宙と地球の 化学								地球科学特講 1・2									
	2 学期			大気科学A												地球科学ゼミ ナール4	物結晶学								固体地球物理 学																
	3 学期																							地球惑星化学 A		大気科学演習1															
	4 学期			大気科学B													地球化学熱力 学								地球物理のた めの数学	地形学概説															
3 年次	1 学期				基礎岩石学		大気科学演習2										変動地形学							地球惑星内部 構造論A		地球連続体力 学	微量元素・同 位体地球化学		地球形成論				地球科学特講 1・2 岩石鉱物学巡 検 情報地質学巡 検								
	2 学期				火成岩成因論	情報地質学			大気科学C		変成岩成因論																														
	3 学期										地球物質反応 論1		大気科学E																												
	4 学期										地球物質反応 論2				地球惑星化学 B											地球惑星内部 構造論B		地震学													

凡例   必修科目 (ここに示したものの以外にも必修科目があります)   教養科目   専門基礎科目   専門科目 (選択必修科目)

# 理学部地球科学科 カリキュラムマップ

科目区分

必修

選択必修または選択

DP1 :  
教養

DP2 :  
専門性

DP3 :  
情報力

DP4 :  
行動力

DP5 :  
自己実現力

4年次

3年次

2年次

1年次

課題研究  
地球科学輪講

専門

地球物質反応論1,2  
情報地質学  
変成岩成因論  
火成岩成因論  
基礎岩石学  
岩石鉱物学巡検  
情報地質学巡検

地球惑星化学B  
微量元素・同位体  
地球化学  
地球環境化学実験

地球連続体力学  
地震学  
地球形成論  
地球惑星内部構造論B  
地球惑星内部構造論A  
変動地形学  
地球統計学  
固体地球物理学実験  
測量地理情報学実習

大気科学F  
大気科学E  
大気科学D  
大気科学C  
大気科学演習 2

鉱物結晶学  
造岩鉱物学  
地質図学演習  
顕微鏡岩石学実験1,2

地球惑星化学A  
宇宙と地球の化学  
地球化学熱力学

地形学概説  
固体地球物理学  
地球物理のための数学

大気科学B  
大気科学A  
大気科学演習 1

理学部  
専門  
基礎  
科目

専門 (基礎)

現代地球科学1,2,3,4  
地球科学入門

基礎地球科学実習

ゼミナール

地球科学  
ゼミナール7,8

地球科学  
ゼミナール5,6

地球科学  
ゼミナール3,4

地球科学  
ゼミナール1,2

高年次  
教養科目

自然科学  
特論

自然科学  
入門1,2

導入教育  
科目

教養教育科目  
(主として1~2年次)

知的理解科目

汎用的技能と  
健康科目

言語科目

実践知・感性科目



○地球科学科

科目区分	履修区分	配当年次	主要授業科目	授業科目	単位数	卒業要件単位
専門基礎科目	選択必修	1年次	P.35を参照			12
専門科目	必修	1年次	●地球科学ゼミナール1		1	23
			●地球科学ゼミナール2		1	
			●現代地球科学1		1	
			●現代地球科学2		1	
			●現代地球科学3		1	
			●現代地球科学4		1	
		●地球科学入門		1		
		2年次	●地球科学ゼミナール3		1	
			●地球科学ゼミナール4		1	
			●地球科学ゼミナール5		1	
			●地球科学ゼミナール6		1	
			●地球科学ゼミナール7		1	
	●地球科学ゼミナール8			1		
	3年次	●地球科学ゼミナール8		1		
		●地球科学輪講		4		
4年次	●地球科学輪講		4			
	●課題研究		6			
選択必修	2年次	●顕微鏡岩石学実験1		1	5以上	
		●顕微鏡岩石学実験2		1		
	3年次	●大気科学演習1		1		
		●測量地理情報学実習		1		
		●固体地球物理学実験		1		
		●地球環境化学実験		1		
●大気科学演習2		1				
2年次	●鉱物結晶学		2			
	●造岩鉱物学		1			
	●地形学概説		1			
	●固体地球物理学		1			
	●地球物理のための数学		1			
	●宇宙と地球の化学		2			
	●地球惑星化学A		2			
	●大気科学A		2			
	●大気科学B		2			
	●地球化学熱力学		2			
	3年次	●基礎岩石学		1		
		●火成岩成因論		1		
●変成岩成因論			1			
●地球物質反応論1			1			
●地球物質反応論2			1			
●情報地質学			1			
●変動地形学			1			
●地球統計学			1			
●地球形成論			1			
●地球惑星内部構造論B			2			
●地球連続体力学			2			
●地震学			2			
●地球惑星化学B			2			
●微量元素・同位体地球化学			2			
●大気科学C			2			
●大気科学D		2				
●大気科学E		2				
●大気科学F		2				
選択	2年次	●地質図学演習		0.5	36以上	
		●地球科学特講1		1		
	2~4年次	●地球科学特講2		1		
		●地球科学特講3		1		
		●地球科学特講4		1		
	3年次	●情報地質学巡検		1		
●岩石鉱物学巡検			1			
関連			他学科開講科目及び共通科目			
その他			他学部開講科目			12以下
専門教育科目卒業要件単位 合計						94

受験生の方	<b>在学生・保護者の方</b>	卒業生の方	企業・研究者の方	社会人・地域の方		
岡山大学について	学部・大学院・病院等	教育・学生生活・就職	研究・産学連携	社会連携	国際交流	入試

ホーム **在学生・保護者の方**



在学生・保護者の方

学籍情報システム Moodle シラバス Gmail

Canvas LMS

### 岡山大学の教育における方針

- 岡山大学の教育における方針
- 高度実践人認定システム

### 在学生・保護者の方

- 岡山大学の教育における方針
- 大学におけるルール
- 在学中の諸手続
- シラバス
- システムの利用方法

# 講義のガイドシステム・Moodleの画面一例：講義によって講義資料等が掲載されている



## [2023059521] 変成岩成因論

コース 設定 参加者 評価 レポート さらに

### > 一般

すべてを折りたたむ

#### 第1回の資料



第1回の資料 PDFドキュメント

完了マークする

#### 第2回の資料



第2回:資料 PDFドキュメント

完了マークする

#### 第3回の資料



第3回:資料 PDFドキュメント

完了マークする

#### 第4回の資料



履修登録・抽選登録の方法などについて、「**学務系システム利用の手引き**」を参照

受験生の方

在學生・保護者の方

卒業生の方

企業・研究者の方

社会人・地域の方

岡山大学について

学部・大学院・病院等

教育・学生生活・就職

研究・産学連携

社会連携

国際交流

入試

ホーム

教育・学生生活・就職

各システムの入り口

学務情報システム

教育・学生生活・就職

## 学務情報システム

[Click here for English Version](#)

学務情報システム

上のボタンをクリックして、ログインしてください。

<https://kyomu.adm.okayama-u.ac.jp/portal/>

学務情報システムとは、履修登録や成績の閲覧、シラバス検索など、皆さんの学生生活に必要な事柄（＝学務・教務）を処理するためのシステムです。

大学や学部教務担当からのお知らせも表示されますので、毎日確認するようにしましょう。

学務系システム利用の手引き 

ポータル内の「マニュアル」ボタンでも、閲覧ができます。

[履修登録・成績確認](#)

[各種証明書について](#)

教育・学生生活・就職

シラバス



システムの利用方法



履修・成績等



在学中の諸手続



授業料・学費支援・保険



大学におけるルール



国際交流・留学支援



就職・キャリア支援



学生生活



各種窓口案内



教育・研究プロジェクト



# 津島キャンパスと掲示板



- ・理学部掲示板：理学部本館1階
- ・地球科学科掲示板：理学部本館南東側1階
- ・教養教育掲示板：一般会館A棟1階

# 困った時の三つの窓口



- 理学部開講科目（専門教育科目）  
理学部本館1階：教務学生担当
- 教養教育科目  
一般教育A棟2階：教養教育学務部
- 地球科学科事務室  
理学部本館3階A339：三宅さん



# 1学期に履修する必要がある科目のまとめ

「英語」以外は各自で履修登録が必要

情報処理入門1 (情報リテラシー系科目)	月曜・木曜1限
岡山大学入門講座 (全学ガイダンス科目)	月曜2限
キャリア形成基礎講座 (全学ガイダンス科目)	木曜2限
英語・初修外国語* (言語)	月曜5, 6限、木曜3, 4限
自然科学入門1 (地球科学)	火曜3-4限@初回は21番教室 2回目以降は26番教室
地球科学入門	火曜5-6限、合宿等あり
現代地球科学1	水曜3-4限
<b>教養地球科学実験</b>	<b>夏季集中(9月下旬開講)</b>

専門課程で必要な知識を学ぶので、必ず履修すること

(履修登録などについては明日の履修登録説明会で説明)

(数理・データサイエンスの基礎 3学期の月曜3-4限)

\* A群は4月5日(金)正午までにMoodle上で履修希望登録を行っておく必要がある

○ 教養抽選科目の抽選登録〆切は4月5日(金)正午

最後に

明日(4/5) 13:30～ 履修登録説明会を実施する

場所は理学部26番講義室

「資料の回収」

「入学後に提出する書類用」 黄緑色の封筒の回収

忘れた学生は、

後日、教務学生担当へ提出すること

必ず全員提出すること。

提出前に学生番号を必ず記載すること！